

競技注意事項

1 規則について

本競技会は2019年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会の要項及び競技注意事項により行います。

2 競技者インフォメーション(TIC)

- (1) 本競技会では、競技者との窓口として「競技者インフォメーション(TIC)」を設置します。設置場所は正面スタンド下中央(開場～9:00)、「審判員室」(本部役員室と貴賓室の間の部屋)(9:00～競技終了)とします。
- (2) 受付は「競技者インフォメーション(TIC)」において行います。受付の際にプログラムとナンバーカードをお渡しします。
- (3) プログラムに記載ミス(氏名、年齢区分、所属等)があった場合は8:30、または遅くとも出場する競技の90分前までに「競技者インフォメーション(TIC)」に申し出てください。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には応じません。
- (4) プログラムは残部がある場合に限り、「競技者インフォメーション(TIC)」で販売いたします。

3 招集について

- (1) 招集は、トラック競技・フィールド競技ともに、100mスタート付近後方で行います。
- (2) 各種目の招集開始時刻及び招集完了時刻は、タイムテーブル記載のとおりです。
- (3) 招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人が招集所に来てください。(なお、本競技会では、1次コールの○付けはありません。)
- (4) 招集時にナンバーカードの確認をします。競技者はナンバーカードを付けたランニングやTシャツ等を着用して集合してください。その際、トラック競技に出場する競技者には腰ナンバーを配布します。
- (5) 招集時刻に他種目に出場する場合、または同時に2種目に出場する場合は、事前にその旨を競技者係及び審判員に申し出て競技に参加してください。
- (6) リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の60分前まで(競技開始時刻の80分前まで)に競技者係(招集所)に提出してください。(オーダー用紙は招集所に用意してあります。)
- (7) 招集に遅れた競技者は失格になりますので、時刻を厳守してください。

4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背部用に2枚配布します。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさで胸と背に確実につけてください。跳躍競技に出場する競技者は胸または背のどちらか一方でかまいません。
- (3) ナンバーカードは、お帰りの際に競技者係、競技者インフォメーション(TIC)のいずれかに返却してください。
- (4) トラック競技に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバーを貸与しますので、パンツの右側の上部、やや後ろにつけてください。(リレー競技の場合はアンカーだけ腰ナンバーを使用します。)なお、腰ナンバーは競技終了後その都度、フィニッシュ地点付近で競技役員に返却してください。

5 競技について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照してください。
- (2) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ってください。
- (3) 小学生のスタートは英語で行います。小学生については、同一人が2回不正スタートをした場合は失格とします。ただし、競技には参加させ記録は参考記録とします。
- (4) 小学生のスタートはクラウチングスタートでもスタンディングスタートでもかまいません。
- (5) 小学生のスターティングブロックの使用については、5年・6年の100m決勝のみ認めます。
- (6) 中学生以上については、スターティングブロックのセッティングは迅速に行ってください。
- (7) 800mのスタートは、小学生、中学生はオープン、一般についてはセパレートで行います。
- (8) リレーのメンバー変更についてはメンバーのうち少なくとも2人は、そのリレーに登録した競技者でなければなりません。その条件を満たせば、同一団体で、他の種目にエントリーしている競技者を出場させることも可能です(競技規則第170条10)。また、その条件を満たせば、複数のリレーチームをエントリーしている団体の場合、他のリレーチームに登録している競技者を出場させることも、本競技会では可能とします。(例. Bチームに登録している競技者をAチームで出場させることも可能です。)
- (9) リレーにおける第1, 第2, 第3走者はテークオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまってください。
- (10) リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外してください。
- (11) 800m以下の予選のある種目及び決勝タイムレースの種目で出場者(チーム)が8名(チーム)以下になった場合、1組にまとめて決勝を行います。予選を予定していた種目の決勝は決勝予定時刻に行います。
- (12) 跳躍競技、投てき競技で使用するマークは主催者で用意します。
- (13) 競技で使用する器具は競技場備え付けのものに限ります。
- (14) 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりです。

	練習	1	2	3	4	5	6	
中学男子	任意の高さ	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73	以後最後の1人になるまで3cmきざみ
一般男子	任意の高さ	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	以後最後の1人になるまで3cmきざみ

・練習及び最初の高さは出場する競技者との協議により変更されることがあります。

- (15) 小学生の走幅跳、ジャベリックボール投の試技は3回とします。
 - (16) 小学生のジャベリックボール投は、各競技者とも連続3回の試技を行います。
 - (17) 砲丸の重量は、以下のとおりです。
- | 種 目 | 重 量 |
|------|----------|
| 中学男子 | 5. 000kg |
| 一般男子 | 7. 260kg |
| 中学女子 | 2. 721kg |
- (18) 中学生については、警告として2枚のイエローカードの提示を受けた競技者については、当該種目のみを失格とします。

6 表彰

- (1) 小学生及び中学生の部については各種目の1～3位に賞状とメダルを授与します。
- (2) 一般及び壮年の部については1～3位に賞状を授与します。
- (3) 1～3位の入賞者は、賞状及びメダルを、結果発表後「競技者インフォメーション(TIC)」(審判員室)まで取りに来てください。

7 その他

- (1) 競技中において、助言(指導)は競技場内スタンドからのみ行えるとし、競技実施場所及びスタンド下ダッグアウトからの助言(指導)は禁止します。
- (2) 競技場内での練習は、すべて審判員の指示に従ってください。
- (3) 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- (4) 競技会出場中の写真、記録等のインターネット、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属します。
- (5) 更衣室は男女別の表示に従って、更衣にのみ使用してください。また更衣室には荷物を置かないでください。
- (6) 盗難防止のため、貴重品は各自で保管してください。また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意してください。
- (7) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。(競技場及びその周辺、駅などに捨てていかないでください。)
- (8) 本競技会において記録証を1部300円で発行します。希望者は「競技者インフォメーション(TIC)」に申し出てください。最終受付は16:00とします。(大会終了間際は対応できない場合がありますので、希望者は早めに申し出てください。)
- (9) 拾得物及び遺失物に関する問い合わせは、「競技者インフォメーション(TIC)」で対応します。なお、拾得物については競技終了までは「競技者インフォメーション(TIC)」で保管いたします。それ以降については、駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場が管理します。

練習について

練習中は事故が起きないように十分に注意してください。

なお、競技場内での練習は、競技に参加する者に限定します。

- (1) 小学生は必ず指導者、あるいは保護者がついて行う。
- (2) 競技役員の指示に従う。
- (3) 逆走しない。
- (4) 走り終わって直ぐに左右に曲がらない。後方を確認してから走路外に出る。
- (5) 走路上で立ち止まらない。
- (6) 走路を横切るときは左右を確認する。
- (7) お互いに譲り合って練習する。
- (8) フィールド競技の練習は、競技開始前に競技役員の指示に従って行う。

練習場所と時間帯

トラック全周 8:00～ 8:50

バックストレート 8:50～10:40、 11:20～13:00

(競技の進行状況により変更となる場合があります。)